

みらい台

鈴木 勇治議員

中期都市計画道路 整備計画案と市道整備

問 八月に公表された中期都市計画道路整備計画案について、市民から様々な意見や要望等が寄せられたと思う。計画案を市民にどう説明し、どのような意見等が出され、それをどう受け止めたか伺う。

答 計画案は、連合町内会等のほか、広く市民に呼びかけ、区役所等で説明会を開催した。説明会で

は計画案の早期実施を望む意見が強かったことから、整備効果の早期発現を目指し、重点的投資を図ることが重要と受け止めている。

福祉サービスに対する 苦情処理システムの確立

問 社会福祉事業法等の改正では、福祉事業者に「苦情解決責任者」や「第三者委員」の設置等を指針で示し、更に県社会福祉協議会に「運営適正化委員会」を置く等、重層的な苦情処理システムを用意しているが、福祉サービスの苦情処理に際し、市当局の考えと今後の取り組みを伺う。

答 今後の社会福祉サービスが利用者との事業者の契約に基づくことから、当事者同士の自主解決が重要となり、苦情解決に主体的に取り組む事業者の努力が求めらる



主な質疑項目

マンションの良好な居住環境の確保、高齢者向け優良賃貸住宅制度の取組状況について
駅東第二地区区画整理の促進
(仮称)松森工場建設工事の請負契約と 談合情報への対応について

自由民主党 市民会議

三浦 良議員

今後の市民センターのあり方

問 これからの生涯学習は市民主体の交流型学習が大切であり、地域の学習拠点となる市民センターの役割も今後益々重要になる。新聞報道によると、従来の縦割り行政の是正も含め、地区館事業の委託も検討しているとのことだが、現実はどうか、また、拠点館との連携も含め、今後のあり方について所見を伺う。

答 学習需要の多様化・高度化に心え、市民の地域活動を支援すべき地区館の役割を考えると、現体制では不十分である。このため、地区館事業を委託することで柔軟な運営体制を確保するとともに、企画機能を拠点館に集中し、これらの利点を生かしつつ、両館が効果的に連携し、事業を推進する体制の整備を検討している。

来年度予算編成の方針

問 景気回復の足取りはなお緩やかであり、そのため、市税収入の伸びにも不安を抱かざるを得ない。依然財政状況は厳しいが、一日として市政の停滞は許されない。来年は新しい実施計画を定める年でもあり、二十一世紀最初の年度である平成十三年度予算編成に

ついて、市長の方針を伺う。
答 厳しい財政状況のもと、来年度も「財政構造の健全化のための新たな目標と取組方針」に沿った財政運営が肝要と考える。
また、明年は仙台開府四百年にあたることから、その記念事業をはじめ、国体等の行事を市民との協働で推進していくとともに、新世紀を迎える中で、百万市民の福祉を一層増進するため、各分野においての確かな事業展開を図りたい。

他の主な質疑項目

二十一世紀を迎えるにあたっての市長の心境
仮設校舎設置の基本的な考え方
余裕教室の活用
文書管理の基本的な考え方
情報開示義務についての考え方
簡易水道事業統合の意義と利用者への周知方法等

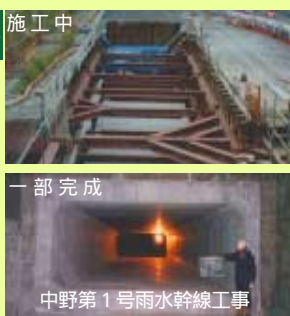
市民 フォーラム

斎藤 建雄議員

市政運営、政策決定に対する 市長自身の評価について

問 市長は今年度地下鉄東西線(仮称)松森工場の建設、良樽の復元等の政策決定をしてきたが、市政運営についてその基準と市長自身の評価について伺いたい。

答 市政運営や政策決定に当たっては、市民協働を基調とし、仙台が進むべき道筋を、責任を持って決断してきたところであり、そ



施工中

一部完成

中野第1号雨水幹線工事

の基本的方向性に誤りはなかったと考えている。

問 雨水排水施設整備について、一時間当たりの降雨量五十二ミリメートルに対応した雨水排水施設の整備率は二五・四であるが、今後の整備目標を伺いたい。

答 整備率は現在の事業認可区域面積に対し平成二十二年期末に約三十四％となり、約九％の増加

情報公開条例について

問 法令上の用語ではなく、国のいわゆる「情報公開法」にもない「知る権利」を、本市の情報公開条例に明記した理由を伺いたい。また、目的条項に明記した「行政の説明責任」は、どこまで説明すれば果たせると考えているのか。

答 「知る権利」は広く認知されており、情報公開制度をより一層推進する上で象徴的な意味を持つことを考慮し明記したものである。開示請求への誠実な対応と、積極的な情報提供など公開の総合的推進の努力を重ねることが、説明責任を果たすことと考えている。

代表 質疑

議案に対する各会派の代表質疑の代表質疑と答弁の要旨などを掲載しています。

本 日共産党

山脇 武治議員
古久保和子議員

情報公開条例改正案の 修正を求める

問 改正案は、前進面もあるが全国的な先進例から遅れてしまいかねない。改正案について、条文前文に、市の保有する情報が市民共有の貴重な財産である旨を明記する。個人情報開示は、個人情報型ではなく、プライバシー保護型にする。法人等情報については、不利益や否定的影響の「おそれ」があることで非開示にせず、

「著しく損なわれる事が明らかでない」に限定する。費用負担について、国なみの減免制度をつくる。と修正を求めるがいかがか。

答 改正案は情報公開の一層の推進を図るため提案している。は、知る権利」と説明責任を明記することで指摘の趣旨は反映させている。は個人情報保護のため個人情報型を採用した。は法人等の正当な利益は保護されるべきと考え定めた。は実費のみの適正な費用負担であり、減免は考えていない。

(仮称)松森工場の凍結を 求める

問 今回の談合情報は相当確度の高いものだ。市が、対応マニュアルに沿って直ちに積算内訳書の提出を命じたのはなぜか。

答 各社が独自に積算した見積書が事前に資料として提出されており、これを根拠に入札価格が算出されている事実が確認できたため、改めて積算内訳書の提出は求めなかった。指摘の調査報告書は、工場建設事業とは別途に進められた一般廃棄物処理基本計画の改定のため委託作成したもので、開示請求対象文書とは判断しなかった。工場建設は将来の市民の生活に支障を来さないよう推進していく。

グローバル ネット仙台

高橋 次男議員

主な質疑項目

情報公開に対する市長の意気込み
ガス供給条例改正の経過と趣旨
「杜の都」の蓄山を自然生態園に

蕃山緑地保全地区の買取り 計画について伺いたい。

問 蕃山緑地保全地区の買取り計画について伺いたい。この地を市民が貴重な自然を観察できる自然生態園として整備し、これを機に緑地保全員制度を創設してはどうか。昨年開通した県道工事の際はこのように環境へ配慮したが、



蕃山緑地保全地区

答 蕃山緑地保全地区のうち開発不許可とした約二〇ヘクタールについて、十四年度までに買取る計画である。今後、自然生態園という提案の趣旨も踏まえ研究するとともに、ボランティアによる緑地保全制度等についても検討したい。また、県道は植生の復元、動物用トンネル等を整備し環境に配慮した。施工後も検証のため実態調査をしている。

学都仙台の仮設校舎の 設置と活用

問 校舎建て替えの基準と建て替え予定の学校名を伺う。開校まもなく教室不足になった柳生中の生徒数予測はいかしたのか。特別教室を普通教室として使い、仮設校舎を特別教室として活用し、教育環境の均等性に配慮するとともに適正な増築をすべきではないか。

答 改築は現況を考慮し、耐力調査を基に行っており、広瀬小、木町通小、岩切小、高砂小、原町小、台中の建て替えを予定している。柳生中は将来不足が推計された三教室も先行的に建設し、増築スペースも確保している。仮設校舎設置後の具体的使用は、指摘の趣旨を踏まえ学校と協議したい。増築は諸要件を勘案し早期に行いたい。

社民党 市議団

八島 幸三議員

教室不足に対する 抜本的改善を

問 柳生小や大野田小、柳生中、富沢中などで急激に児童数が増加しているため、教室が不足している。今後とも児童数の急増が推測される学校は、分割や増築などの抜本的対応で早急に改善すべきだ。

答 今後も児童・生徒の伸びが見込まれる学校について、教室の不



教室不足解消が待たれる柳生小学校

(仮称)松森工場の工事契約 について

問 (仮称)松森工場の工事契約に当たって、談合情報が解明されていない段階での入札の実施は、不信の拡大を招くばかりだ。もっ

他の主な質疑項目

学校におけるPCB入り蛍光灯の改善策について
仙台駅東第二地区区画整理事業早期完成について
仙台市情報公開条例の改正について

常任委員会

総務財政委員会

一般会計補正予算について
経済情勢を含めた本市の現況
現在までの発注率と目標値
市情報公開条例について
開示対象、非開示情報、費用負担
出資法人等の情報公開
職員給与に関する条例の一部改正の内容と今後の考え方

市民教育委員会

火災予防条例について
合成樹脂類貯蔵施設の内装材規制緩和についての経緯
該当貯蔵施設の貯蔵品目
規制緩和による延焼危険性増大の可能性
より厳しい現行基準を残すこと
の可否

健康福祉委員会

議員提出議案の仙台市健康福祉サービス苦情処理に関する条例について、条例内容の詳細にわたる熱心な質疑を行い、提出議案は少数否決となった。
育児・介護休業法の抜本的改正及び保育施設の拡充を求める意見書の提出に関する請願を採択した。

経済環境委員会

今回の付託議案のうち、(仮称)松森工場の工事請負契約の締結について
予定価格の算定根拠
談合情報等の市の対応
などについて質疑があった。起立採決により原案のとおり可決すべきものと決定した。

都市整備建設委員会

七北田橋の架け替え工事の委託内容及び増額補正となった経過について
蕃山における緑地保全地区の買取り計画について
鶴ヶ谷団地損害賠償請求訴訟の上告内容及び上告するにあたっての市の判断や考え方について

公営企業委員会

仙台市水道事業及び簡易水道事業の設置等に関する一部を改正する条例について
簡易水道事業の水道事業への統合に伴う適用料金切替えが与える作並温泉旅館への影響について
適用料金切替え対象となる旅館への今後の配慮について

平成 12 年 12 月 14 日 開催